

令和 2 年度補正 重点分野・テーマ別の販売促進活動（マレーシア）実施報告

■事業実施主体

日本青果物輸出促進協議会

■実施店舗（2 店舗）

- ・ DONDON DONKI LOT10 店
- ・ DONDON DONKI トロピカーナガーデンズモール店

日本の製品に関心が高く、所得の高い消費者が主に訪れるクアラルンプールの日系小売店。このほか、ライブコマースを展開するマレーシアの現地青果店「はつかや」に日本産青果物を提案し、PR と販売を行った。

■実施概要

・日本産青果物の通年販売、および輸出拡大を目的に、プロモーターによる店頭試食提供、商品 PR を予定していたが、コロナウイルスの影響により、事業期間内にプロモーターを立てることができず、プロモーターによる試食提供は中止となった。プロモーターを立てられない分、売り上げにつながるよう、販促資材を提供した。

■期間

2021 年 5 月～2022 年 2 月

■プロモーション品目

いちご、ぶどう、柿、みかん、メロン

■店舗（商業施設）外観



LOT 10 店



トロピカーナガーデンズモール店

■ ライブコマースについて



新型コロナウイルスによる外出自粛により、日本と同様、東南アジアの各地でも EC が活況を呈している。特に個人や各企業によるライブコマースが盛んになってきているのが今般のトレンドである。今年度は現地青果店「はつかや」に商品を提案し、ライブコマースで販売をした。1パレットの荷量が2時間もしないうちに完売するなど、ライブコマースの販売力を実感する結果であった。今年度はライブコマースだけで、約5トン分の日本産青果物（いちご、メロン、柿等）を供給した。

■ POP 類



■ 総評

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により客足が伸び悩み、輸出量はいちご、ぶどう、柿、みかん、メロン合わせて約8トンにとどまった。新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、店頭で客足が戻る事が予想されるが、日本と同様行動自粛により EC の需要が高まっているため、ネット（ライブコマース）での販売促進も検討したい。